

伊藤博文が残した最重要史料の全貌！



第十七回配本／第十八回配本

秘書類纂 外交 (1) 全7巻

秘書類纂 外交 (2) 全7巻

全127巻 堂々完結



◆監修◆伊藤博文文書研究会(会長・伊藤博雅)

◆総編集◆檜山幸夫

全127巻

伊藤博文文書

●第114巻●秘書類纂外 交 1

条約改正意見書に関する史料

- 一 伊藤伯条約改正案に対する第一議草案
- 二 裁判権条約意見書 内閣総理大臣伊藤博文 明治二〇年七月
- 三 裁判管轄条約
- 四 旧条約廃棄に関する意見
- 五 寺島伯条約改正案に関する意見
- 六 改定条約書の諮詢に関する意見書 枢密院副議長寺島宗則 内閣総理大臣黒田清隆 宛 明治二二年八月一日
- 七 伊藤伯条約改正案に対する第一議の所答附第一議
- 八 条約案編成理由の説明(別紙) 寺島宗則 明治二五年四月一三日
- 九 後藤象二郎建言書 明治二〇年
- 一〇 日露条約に関する意見書 通信大臣後藤象二郎 内閣総理大臣黒田清隆 宛 明治二二年九月二二日
- 一一 日露条約に關し意見開陳の件 通信大臣後藤象二郎 枢密院議長伊藤博文 宛 明治二二年一〇月一五日

●第115巻●秘書類纂外 交 2

条約改正における外国人意見書に関する史料。

- 一 外交上代表者と称する積義 ロエスレル 一八九一年六月一日
- 二 条約改正に付内申書
- 三 外交官の規程に関する意見
- 四 英国ビゴット氏書状条約改正の件
- 五 ビゴット 金子憲太郎 宛 明治二四年七月一日

月一日

東洋諸国に於て欧米耶蘇教国民に関する現行司法制度の改良

- 六 在瑞西仏国公使館参事官兼ローサン大学教授授國際公法會書記長レヤー氏書簡 レヤー金子憲太郎 宛 明治二六年五月一日
- 七 第一國際公法會報告
- 八 第二國際公法會報告
- 九 國際公法會第一四回會議議事日程 九月五日ジュネーブ府庁参事會會議堂
- 一〇 条約改正に関する報告并會議報告
- 一一 条約改正意見試草
- 一二 ロエスレル氏の答議
- 一三 外国人の不動産所有禁止に關し意見上申の件 井上毅 外務大臣 宛 四月二五日
- 一四 外国人の享有する公私権について(公法會會員の意見)
- 一五 内地雜居を許すの件
- 一六 國際交法會幹事エルネスト・レヤー氏意見
- 一七 参考
- 一八 暹国外務大臣デーヴォングシー親王及當局者と稲垣滿次郎との日暹通商条約に關する談話記(秘密参考書)

●第116巻●秘書類纂外 交 3

条約改正意見書及び条約改正案に関する史料。

- 一 宮中顧問官条約改正に付建議
- 二 尾崎三良外交略に關する覚書
- 三 条約締結權論 都筑馨六
- 四 長崎省吾外交意見
- 五 森公使電報英廷意見書撮要 花房義質 伊藤博文 宛 一八八三年二月一五日
- 六 寺島伯条約改正案第一條乃至第三條及び議定書に關するデニソンの意見 一八九二年四月二五日
- 七 条約改正の趣意に關する訓令内達 外務卿

●第117巻●秘書類纂外 交 4

条約改正意見書及び参考書に関する史料。

- 一 條約改正に關する政府の覚書 一八九〇年一月
- 二 現行條約勵行建議案に対する意見
- 三 外國法律家を任用する事に關し外務大臣宣言案
- 四 外務大臣諮問國際條約の廢棄に對する國際公法會會員意見
- 五 條約締結と法律制定との關係
- 六 ビゴット氏起草條約改正に關する意見書
- 七 條約改正會議における英獨兩國公使提出書類
- 八 モーリス・ブロック氏民權及政權、外民二問題の摘要
- 九 現行條約を廢棄するの說
- 一〇 日本をして平和手段を以て其條約を廢棄せしむる意見書

●第118巻●秘書類纂外 交 5

清国との交渉及び清国の動靜に關する史料。

- 一五 明治初年外交に關する詔勅令達
- 一六 外國人に鳥獸獵規則適用の件に關する意見参考書
- 一七 外國人土地家屋所有關係一覽表
- 一八 倫敦タイムズ新聞社説 日本條約改正論
- 一 朝鮮の遣米使節派遣への清国干渉に對する米國の対応に關し報告の件 明治二〇年一二月一日
- 二 大久保參議征蕃事件に關する副啓
- 三 恒守中立論并德國人説
- 四 黎公使筆談(二月七日) 宮島誠一郎 外務卿伊藤博文 宛 明治一七年一月二二日
- 五 清仏啓豐通報并局外中立依頼に關する照會 欽差大臣黎庶昌 外務卿井上馨 宛 光緒一〇年七月一〇日
- 六 英代理公使に對する清国在留各中立國の人民及財産保護に關する往簡案
- 七 仏国公使より仏清啓豐に付戰時禁制品并局外中立を請來るに付上申
- 八 仏清啓豐に付軍艦派遣に關し仁礼海軍少將へ訓令案 附關係書類
- 九 トリクレー氏の話(安南出張陸軍士官密報抄録)
- 一〇 川村海軍卿より電報正誤の上申
- 一一 安藤領事電報
- 一二 品川領事報告 附電報
- 一三 局外中立勅旨案及局外中立規則案 附太政大臣より達及外務卿より各地方へ訓令
- 一四 処清國の議 山中道正 參議伊藤博文 宛 明治一八年一月一六日
- 一五 清韓の關係 中島雄 明治二三年三月二〇日
- 一六 朝鮮英國の兩國和好に關する條款
- 一七 甲申事變談判に關する意見書 東京専門

学校生徒山田英太朗他一一九名 伊藤博文宛 明治一七年二月二五日

●第119巻●秘書類纂外 交 6

外交上閣議に関する史料。

- 一 外務農商務大臣請議海獸保護条約案に関する閣議
二 条約改正に関する閣議

●第120巻●秘書類纂外 交 7

陸奥宗光条約改正及び日清戦争に関する史料。

- 一 条約改正に関し明治二六年九月中の訓令に基く英国との談判始末報告の件 駐独公使青木周蔵 外務大臣陸奥宗光宛 明治二六年一〇月一六日
二 前件に次ぎ青木公使半公信二通
三 青木公使再度英国に赴き改正談判を為したる件
四 布哇政府に於て裁判権放棄を申出したるに付勅令案
五 新条約方案及覚書
六 フリース事件に関しジャンメール新聞へ投書
七 大井憲太郎及フリース氏事件に関し申進の件 外務大臣陸奥宗光 大不列顛公使宛 明治二七年三月一五日

- 八 条約改正に関する英国との談判終了に付申進の件 駐独公使青木周蔵 外務大臣陸奥宗光宛 明治二七年八月七日
一〇 条約改正に関し申進の件 駐独公使青木周蔵 外務大臣陸奥宗光宛 明治二七年九月五日
一一 新条約の義に付在英林領事報告
一二 日米条約并巴里通信者の義電報二通
一三 林駐清公使赴任に付訓令の件 外務大臣陸奥宗光 駐清公使林董宛 明治二八年六月一日

一四 堺県殉難旧土佐藩士靖国神社合祭の義に付曾禰駐公使へ訓令
一五 公債募集並に清国より露仏への報酬其他梧州開港の義に関し意見進達の件 駐清公使林董 外務大臣臨時代理西園寺公望宛 明治二八年七月一三日
一六 新任日本出使清国公使裕庚に関する件 在天津一等領事荒川已次 外務大臣臨時代理西園寺公望宛 明治二八年七月一五日

一七 独仏兩國に対する条約改正談判進行の概略
一八 清国総領事衙門大臣榮祿履歴并林公使より談話類末の件
一九 日清通商条約締結に関し林公使李鴻章と談判筆記
二〇 八重山艦の英国船タルリ一号搜索に関し報告の件 駐清公使林董 外務大臣臨時代理西園寺公望宛 明治二八年一〇月二三日接

二一 英国船臨檢抑留に付日本駐劄英国公使と西園寺外務大臣と往復口上書
二二 前件に付英公使再提口上書
二三 遼島半島還付条約締結に付林公使李鴻章談判筆記
二四 軍艦製造に付仏国の感情曾禰公使報告
二五 八重山艦英船スエレス号臨檢抑留の件に付英公使口上書
二六 露国東方政策に関し報告の件 駐露公使西德二郎 外務大臣陸奥宗光 明治二九年一月二三日
二七 露国に対する山原有朋派遣及露国との朝鮮問題協議に関し意見申進の件 駐露公使西德二郎 外務大臣陸奥宗光 明治二九年三月九日

二八 露人我国の爲めに秘密探偵たらんことを切望する件 在浦潮港貿易事務官二橋謙外務次官原敬宛 明治二九年四月九日
二九 外務大臣提出對露政策方針決議案 陸奥外務大臣 伊藤博文内閣総理大臣宛

●第121巻●秘書類纂外 交 8
清国との交渉及び清国の動靜に関する史料。

一 竹添進一郎と李鴻章談話概略書簡二通附
二 榎本公使清仏啓蒙の詳報附電報
三 清仏啓蒙に付台湾を処する方略 花房義質 明治一七年十一月
四 在天津神尾光臣より山原有朋へ來信
五 清帝上諭写并総領事衙門大臣履歴
六 清国醇親王に対するの信書(写) 藤田一郎 明治一八年一月
七 曾紀澤著清国の睡眠及醒悟
八 在独逸青木周蔵より外務卿井上馨へ來信
九 宮島誠一郎と清公使黎庶昌との筆話
一〇 伊藤博文井上馨と榎本武揚との往復書簡
一一 天津領事原敬書簡
一二 天津領事波多野承五郎李鴻章と談話清国朝鮮に大員を派せんとするの件附別書一通
一三 朝鮮における治安維持に付公使館及仁川領事館の業務拡大依頼の件 駐朝代理公使高平小五郎 明治一八年二月一八日
一四 英清間の巨文島事件談判に関し報告の件 塩田三郎 外務大臣井上馨宛 一二月二八日
一五 伊藤伯寄李中堂書目録附
一六 清国政府の概況 海軍大尉曾根俊虎 明治一九年五月

一七 曾根俊虎奉総理大臣伊藤伯書
一八 清国派遣者報告丁汝昌長崎事件に付本國に通報文二通朝鮮大臣より清国政府へ來文
一九 長崎喧鬧事件の和解談判に関し妥結依頼の件 内閣総理大臣伊藤博文 李中堂宛 明治二〇年一月二三日

●第122巻●秘書類纂外 交 9
諸外国の事件及び動靜報告に関する史料。

一 朝鮮漁業視察概況報告
二 パナマ事件に関する報告
三 パナマ事件の結果
四 摩洛哥に関するマーシャル氏報告
五 西班牙国外務大臣及次官任命の件
六 合衆国大統領の認可を経たる清国人渡來禁止法の効力に関する上告事件
七 使節交換の慣例

●第123巻●秘書類纂外 交 10
条約改正意見書に関する史料。

一 新条約案に対する意見書 樞密顧問官鳥尾小弥太 明治二二年八月
二 井上毅総理大臣に呈する意見書 附書簡
三 井上毅外務大臣に呈する意見書附条約成文の外二件
四 条約改正に付伊東巳代治覚書
五 英国覆案に対する意見(甲五) 五月二日

一 希臘事件及濠洲に於ける財政の危機に関しマーシャル氏報告
九 仏蘭西暹羅兩國境界線葛藤の件
一〇 米銀貨問題に関し建野公使電報
一一 英国軍艦暹羅盤谷へ向け香港開航に付報告の件 外務大臣陸奥宗光 内閣総理大臣伊藤博文宛 明治二六年一月二八日
一二 米因シヤーマン条約廢止に関し建野公使電報
一三 盛京省沿道紀 附滿州地誌索引滿州疆域及土地人口産調
一四 神戸港駐劄露国副領事より露国公使へ宛たる信書中の要件訳文
一五 在新嘉坡齋藤領事電報
一六 万国民法會議へ委員参同の件
一七 松花江に於ける露人計画の件
一八 伊国内閣辭職の件
一九 英国東洋艦隊増加の件
二〇 コサック兵移住の件 在露公使西德二郎 外務大臣陸奥宗光宛
二一 横濱港碇泊独逸軍艦アロコナー号水兵亂暴の件
二二 雲南地方割讓の義に関し独逸公使并にダッチオン氏談話の件 駐清公使林董 外務大臣臨時代理西園寺公望宛 明治二八年六月二八日
二三 英国内閣變動の件に付在英加藤公使報告
二四 清国政府外債募集の件露国政府周旋振に關し英国前任外務大臣と談話同上
二五 露国政府に於て清国外債募集に尽力する意向に付在露西公使報告

●第123巻●秘書類纂外 交 10
条約改正意見書に関する史料。

一 新条約案に対する意見書 樞密顧問官鳥尾小弥太 明治二二年八月
二 井上毅総理大臣に呈する意見書 附書簡
三 井上毅外務大臣に呈する意見書附条約成文の外二件
四 条約改正に付伊東巳代治覚書
五 英国覆案に対する意見(甲五) 五月二日

●第123巻●秘書類纂外 交 10
条約改正意見書に関する史料。

六 英国覆案通商及航海条約案遂条に対する意見(乙五) 五月二日

七 条約廢棄手續に關する質疑 伊東巳代治

八 条約改正案箋評 伊東巳代治 明治二三年

一〇月一二日

九 条約改正意見 參謀本部長山県有朋 明治一五年七月

一〇 条約改正意見 勝安芳 明治二二年七月

●第124巻●秘書類纂外 交 11

大隈重信条約改正に關する史料。

一 日露和親通商及航海条約

二 大隈外務大臣露公使と往復

三 日独和親通商及航海条約に付大隈外務大臣西園寺駐独公使と往復

四 伊公使マルチノー氏周布公平への談話

五 新条約案に対するロエスレル氏意見

六 外国人を裁判官補助とするに付ての覚書

七 条約改正中止に付後藤伯談話

八 条約改正中止に付内閣意見并閣議案の方法

九 条約改正より生じたる困難を避くるため三様の方法

一〇 新条約案に対する疑問

一一 条約改正に付ての困難覚書 井上毅 明治二二年八月二二日

一二 条約改正中止の建議案

一三 河瀬真孝意見書取

一四 外務大臣大隈重信遭難により条約改正延期依頼の件 独逸公使・露国公使・米国公使宛

一五 大隈外務大臣時評

●第125巻●秘書類纂外 交 12

朝鮮及び清国に対する諸外国の動靜報告に關する史料。

一 朝鮮駐劄露国公使交代并露国の對韓政策の件

二 露国に於て發表したる清国外債の件

三 露国に於て鉄道布設地踏査のため満州へ測量隊派遣の件

四 露国軍艦動靜の件

五 露国汽船サラトフ号乗客身分取調の件

六 在清英國公使李鴻章の依頼を受け恭親王に忠告の件

七 清国に対する独逸の動靜

八 日露仏三国に關する欧州の輿論に付在英フレデリック・マーシャル報告

九 南米ヴェネツエラ国と英領ギヤナとの国境問題の件

一〇 朝鮮二月一日事変後狀況報告 附仁川局長電報

一一 露国軍艦マンジュール号并捕鯨船ニコライ号朝鮮元山港附近に出没の報告

一二 朝鮮咸鏡道甲山附近清人の暴行報告

一三 二月一日朝鮮事変後仁川港狀況

一四 海外近況略記

一五 電報綴込

一六 山県大将特派大使として露国に差遣に付訓令案

一七 明治二九年三月一六日本野秘書官露国代理公使スベイヤー氏と對韓善後策に關し内話の件

一八 欧州形勢に關し意見上申の件 秋山雅之介 外務大臣陸奥宗光宛 明治二九年四月一八日

一九 對韓政策に關する英露の意向に付申進の件 駐英公使加藤高明 外務大臣陸奥宗光宛 五月五日

二〇 特派大使山県侯巴里発來簡并仏国總理大臣及外務大臣と談話筆記

二一 澳国条約改正に關し申進の件 駐澳公使高平小五郎 外務大臣陸奥宗光宛 五月二〇日

二二 在露西公使より電報山県特派大使露国政府へ提出したる日露協商問題

二三 朝鮮問題に關する議定書の件 附西公使電報

●第126巻●秘書類纂外 交 13

諸外国の動靜報告及び条約改正に關する史料。

一 伯林三国同盟に付独逸政略

二 漢口在勤英國領事より本国外務大臣に送呈したる清国事業に關する報告書 一八九二年五月一九日

三 清国兩湖總督の事業報告

四 清国の軍備(北清日々新聞抄訳)

五 露国公使ヒトロヴォ氏に關する報告 フレデリック・マーシャル 一八九二年八月九日

六 露国公使ヒトロヴォ秘密書類の件

七 埃及事報 フレデリック・マーシャル 外務大臣陸奥宗光宛 一八九三年一月二三日

八 悉比利鉄道敷設に随伴する利益及諸経費節減の事

九 ニカラガ運河工事概況

一〇 葡萄牙財政の危機に關する報告(報告第七一号訳文) フレデリック・マーシャル 一八九二年二月二〇日

一一 在英公使報告露国西伯利汽車道築設調査の件

一二 清廷近今の形勢 駐清公使大島圭介 外務大臣榎本武揚宛 明治二四年七月二三日

一三 独国ウイルヘルム皇帝英國遊幸に關し欧州大陸に於ける政治上の觀察(在独逸帝國公使通常報告第八) 明治二四年七月二二日

一四 仏国三国同盟に對する姿勢の一斑(在仏帝國公使通常報告第一〇号) 駐仏臨時代理公使大山綱介 外務大臣榎本武揚宛 明治二四年七月二五日

一五 在英林領事外務大臣への書信

一六 在英公使報告欧州近情

一七 米國大統領ハリソン氏議會へ提出の通牒書

一八 布哇革命に付在英米公使電報

一九 条約改正に付伊藤博文及青木周蔵との商議の結果 外務大臣榎本武揚 明治二五年三月

二〇 条約改正の議に付閣議へ提出の件 外務大臣陸奥宗光 内閣總理大臣伊藤博文宛 明治二六年七月五日

二一 外国人の不動産所有禁止に關し申進の件 井上毅 外務大臣榎本武揚宛 四月二五日

●第127巻●秘書類纂外 交 14

葡国領事裁判權廢棄に關する史料。

二 日葡条約中裁判權に關する条項廢止の勅令案 附參照書類

三 葡国特命全權公使下・ボルジャ氏より提出したる覚書 明治二六年七月印刷

四 葡国公使提出の覚書に對する答弁書 明治二六年七月一八日

五 外務大臣より日葡条約中領事裁判權廢棄に關する參考書類廻付 附続編

六 葡国外務大臣より野村公使へ照覆

七 葡国領事裁判權廢棄に關する電訓の回答及意見(写) 駐独公使青木周蔵 外務大臣陸奥宗光宛 明治二六年一月一日

八 日葡条約中領事裁判權廢棄の件に付栗野政務局長派遣内訓に關する件(写) 駐仏公使野村靖 外務大臣陸奥宗光宛 明治二六年一月二五日

九 葡国領事裁判權廢棄に關する内訓に對し疑義の件(写) 駐仏公使野村靖 外務大臣陸奥宗光宛 明治二六年一月二六日

一〇 日葡事件 駐仏公使野村靖 外務大臣陸奥宗光宛 明治二六年三月一七日

一一 日葡問題に付葡国政府より仏国政府へ依頼の件 駐仏公使野村靖 外務大臣陸奥宗光宛 明治二六年三月一六日

一二 復命書 外務省政務局長栗野慎一郎 外務大臣陸奥宗光宛 明治二六年四月三〇日

一三 日葡間における条約改正に關する意見書 外務大臣陸奥宗光

一四 葡国公使提出覚書 一八九三年九月八日

一五 讀葡国公使提出覚書

一六 日葡条約案并議定書案

◆…………… 本書の特色 ……………◆

●明治政府の中枢にあり、国家建設事業や外交をリードした伊藤博文が残した日本近代史の最も重要な歴史史料。

●原史料の全てを影印復刻し収録。

●平塚版『秘書類纂』で省略・割愛・改竄された部分をも収める完全版。

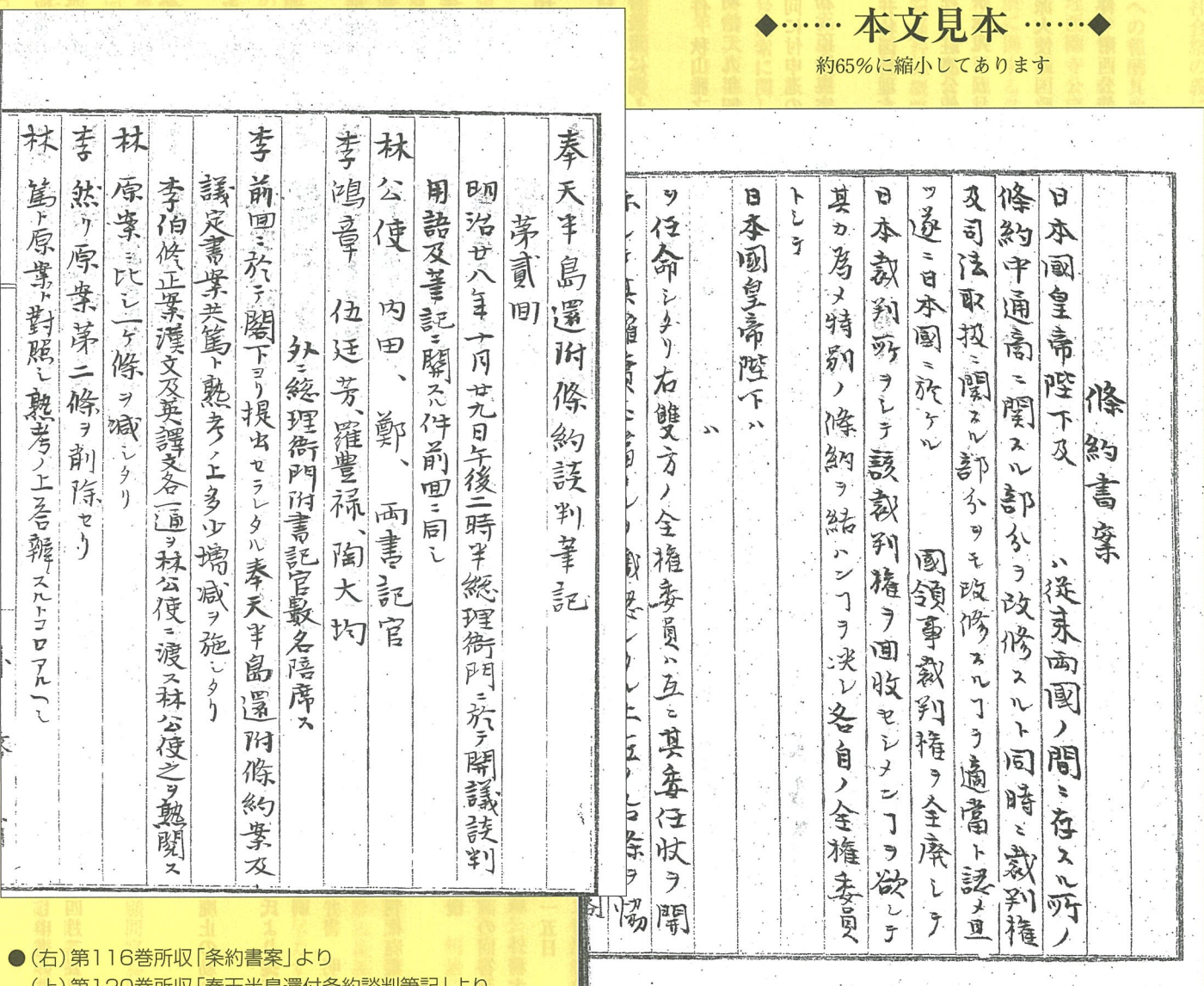
●原史料の影印復刻であるため、史料情報が保持されている。

●各巻には詳細目次を付し、各分類毎に解題を付す。

▼平塚版『秘書類纂』 全二四巻の翻刻版で、一九三三（昭和八）年七月から一九三六（昭和十一）年十二月にかけて刊行。その後、一九六七（昭和四十二）年から一九七〇（昭和四十五）年にかけて『明治百年叢書』として復刻されている。時代的な影響と内務省の検閲などにより、原本の割愛・省略・改竄といった加工が施され、完全な原本を収録しておらず、史料情報も省略されている。

◆…………… 本文見本 ……………◆

約65%に縮小してあります



●(右) 第116巻所収「条約書案」より
 (上) 第120巻所収「奉天半島還附条約談判筆記」より

伊藤博文文書

全127巻

[監修] 伊藤博文文書研究会 (会長・伊藤博雅)

[総編集] 檜山幸夫 中京大学教授

A5判上製/函入

底本、宮内庁書陵部所蔵「秘書類纂」。伊藤博文が、メモや手記などをテーマ別に秘書に分類整理させた文書群。宮内庁書陵部所蔵126冊、伊藤家所蔵1冊の計127冊。全冊を影印復刻し解題を付して分類毎に刊行。

●第17回 秘書類纂 外交(1) 全7巻 2014年11月刊

[編集・解題] 熊本史雄 駒澤大学文学部教授 ISBN978-4-8433-2521-6 C3321
 揃定価：本体112,000円+税 (各本体16,000円)

- ◆第114巻◆ 秘書類纂 外交 1 ISBN978-4-8433-2646-6
- ◆第115巻◆ 秘書類纂 外交 2 ISBN978-4-8433-2647-3
- ◆第116巻◆ 秘書類纂 外交 3 ISBN978-4-8433-2648-0
- ◆第117巻◆ 秘書類纂 外交 4 ISBN978-4-8433-2649-7
- ◆第118巻◆ 秘書類纂 外交 5 ISBN978-4-8433-2650-3
- ◆第119巻◆ 秘書類纂 外交 6 ISBN978-4-8433-2651-0
- ◆第120巻◆ 秘書類纂 外交 7 ISBN978-4-8433-2652-7

●第18回 秘書類纂 外交(2) 全7巻 2015年3月刊予定

[編集・解題] 熊本史雄 駒澤大学文学部教授 ISBN978-4-8433-2522-3 C3321
 揃定価：本体112,000円+税 (各本体16,000円)

- ◆第121巻◆ 秘書類纂 外交 8 ISBN978-4-8433-2653-4
- ◆第122巻◆ 秘書類纂 外交 9 ISBN978-4-8433-2654-1
- ◆第123巻◆ 秘書類纂 外交 10 ISBN978-4-8433-2655-8
- ◆第124巻◆ 秘書類纂 外交 11 ISBN978-4-8433-2656-5
- ◆第125巻◆ 秘書類纂 外交 12 ISBN978-4-8433-2657-2
- ◆第126巻◆ 秘書類纂 外交 13 ISBN978-4-8433-2658-9
- ◆第127巻◆ 秘書類纂 外交 14 ISBN978-4-8433-2659-6

●各配本の構成

- 第1回● 秘書類纂 朝鮮交渉 (1) 全8巻 編集・解題：川島 淳 揃定価：本体128,000円+税 ISBN978-4-8433-2294-9 既刊2007年9月刊
- 第2回● 秘書類纂 朝鮮交渉 (2) 全8巻 編集・解題：川島 淳 揃定価：本体128,000円+税 ISBN978-4-8433-2295-6 既刊2007年12月刊
- 第3回● 秘書類纂 日清事件 (1) 全7巻 編集・解題：檜山幸夫 揃定価：本体112,000円+税 ISBN978-4-8433-2296-3 既刊2008年5月刊
- 第4回● 秘書類纂 日清事件 (2) 全5巻/秘書類纂 戦時禁制品処分 全2巻 (全7巻) 編集・解題：檜山幸夫 揃定価：本体112,000円+税 ISBN978-4-8433-2297-0 既刊2009年2月刊
- 第5回● 秘書類纂 台湾 全3巻/秘書類纂 長崎港清艦水兵喧嘩事件 全1巻/秘書類纂 千島艦事件 全1巻/秘書類纂 大津事変 全1巻 (全6巻) 編集・解題：東山京子/岩壁義光 揃定価：本体96,000円+税 ISBN978-4-8433-2520-9 既刊2010年7月刊
- 第6回● 秘書類纂 法令 (1) 全8巻 編集・解題：高江洲昌哉 揃定価：本体128,000円+税 ISBN978-4-8433-2526-1 既刊2011年3月刊
- 第7回● 秘書類纂 法令 (2) 全7巻 編集・解題：高江洲昌哉 揃定価：本体112,000円+税 ISBN978-4-8433-2527-8 既刊2011年7月刊
- 第8回● 秘書類纂 議会 (1) 全7巻 編集・解題：小林和幸 揃定価：本体112,000円+税 ISBN978-4-8433-2528-5 既刊2011年11月刊
- 第9回● 秘書類纂 議会 (2) 全7巻 編集・解題：小林和幸 揃定価：本体112,000円+税 ISBN978-4-8433-2529-2 既刊2012年3月刊
- 第10回● 秘書類纂 議会 (3) 全6巻 編集・解題：小林和幸 揃定価：本体96,000円+税 ISBN978-4-8433-3576-5 既刊2012年7月刊
- 第11回● 秘書類纂 憲法 (1) 全6巻 編集・解題：西川 誠 揃定価：本体96,000円+税 ISBN978-4-8433-2524-7 既刊2012年11月刊
- 第12回● 秘書類纂 憲法 (2) 全6巻 編集・解題：西川 誠 揃定価：本体96,000円+税 ISBN978-4-8433-2525-4 既刊2013年3月刊
- 第13回● 秘書類纂 皇室 全7巻 編集・解題：梶田明宏 揃定価：本体112,000円+税 ISBN978-4-8433-2523-0 既刊2013年7月刊
- 第14回● 秘書類纂 官制 全4巻/秘書類纂 兵政 全4巻 (全8巻) 編集・解題：鈴木哲造/柏木一朗 揃定価：本体128,000円+税 ISBN978-4-8433-2531-5 既刊2013年11月刊
- 第15回● 秘書類纂 財政 全10巻 編集・解題：川島 淳 揃定価：本体160,000円+税 ISBN978-4-8433-2530-8 既刊2014年3月刊
- 第16回● 秘書類纂 営業 全2巻/秘書類纂 交通 全2巻/秘書類纂 工業 全1巻 (全5巻) 編集・解題：川島 淳 揃定価：本体80,000円+税 ISBN978-4-8433-2532-2 既刊2014年7月刊
- 第17回● 秘書類纂 外交 (1) 全7巻 編集・解題：熊本史雄 揃定価：本体112,000円+税 ISBN978-4-8433-2521-6 2014年11月刊予定
- 第18回● 秘書類纂 外交 (2) 全7巻 編集・解題：熊本史雄 揃定価：本体112,000円+税 ISBN978-4-8433-2522-3 2015年3月刊予定



〒101-0047
 東京都千代田区内神田2-7-6
 TEL .03 (5296) 0491
 FAX.03 (5296) 0493
<http://www.yumani.co.jp/>
 e-mail eigyou@yumani.co.jp

●特におすすめしたい方● 大学図書館、日本近代史・外交史・政治史・アジア史・植民地史の研究者、関係研究機関など。

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日		※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。	
ご注文書	伊藤博文文書		取扱店
	<input type="checkbox"/>		
お名前			
ご住所			
TEL ()		14.08/01.7000.H	